



里山の大切さを体験

野口健さんを迎えて「環境学校」

11月1日(土)、ふれあいの森一帯において、登山家の野口健さんを迎えて「環境学校」を開催しました。これは、富士電機、和水町、熊本県立大学、津田平野里づくり協議会などが共同で実施したもので、小学生37人が参加し、森の役割や環境保全の大切さを学びました。子どもたちは、地元の人たちの協力で竹を切り出し、竹の箸や器、竹飯ごうを作って楽しみました。



午後は、スカイドームで町内外から約500人が参加して「アルピニストが考える地球環境」と題して野口さんの特別講演を行いました。

まちの話題



ふれあいの森で野口健さんと一緒に勉強



受賞にびっくり！でもとてもうれしく思います

くらしの工芸展2008年

第26回くらしの工芸展2008(県伝統工芸館、熊日主催)の審査があり、真弓澄子さん(中原)の陶芸「銘々オードブル皿五枚組み」がグランプリの熊日賞を受賞しました。真弓さんのグランプリ作品は、色や模様が一つ一つ異なる五枚組の皿で、制作期間は2週間ほどかかったそうです。今回の受賞の感想を聞いたところ、いろんな方々が自分のことのように喜んでくれたことがすごくうれしかったです。また、みなさんが喜んでくれるような器を作っていきたいとのことでした。受賞、おめでとうございます!

期成会発足式及び設立総会 (玉名八女線道路整備)

10月17日(金)和水町役場本庁会議室において、玉名八女線道路整備促進期成会発足式及び設立総会が行われました。これは、熊本県と福岡県を結ぶ主要地方道としての同路線を整備拡充することで、両県の発展と交流促進が期待できることから、和水町と立花町が一体となって早期整備促進を図る目的で設立されたものです。玉名郡と八女郡選出の県議会議員や両地域の土木事務所長を来賓に迎え、両町の町長はじめ、関係町議、関係区長などの出席のもと開催され、会長に坂梨町長、副会長に田中立花町長を選任しました。今後、熊本県・福岡県・国への要望などを行い、実現に向けて協力していくことを確認しました。



早期整備に向けて協力します



大きなさつま芋がたくさんとれたよ

さつま芋収穫祭 菊水南小学校・菊水ひまわり園

11月5日(水)、菊水南小学校近くの花おれ農園で、さつま芋収穫祭が行われました。今年5月に児童と園児と一緒に植えた苗を大切に育て、収穫の時期を迎えたので合同で芋ほりを行いました。植え付けから生育の管理などを指導してもらった片岡靖臣さん(萩原)から、さつま芋の話聞いたあと芋ほりの指導を受けながら大はしやぎで芋ほりに挑戦しました。スコップや移植ゴテを使って周りの土を取り除いて、傷つかないように丁寧に掘っていました。収穫した芋は、子どもたちが家に持って帰るほか校区の一人暮らしのお年寄りや精粹園などに配るそうです。

第25回金栗四三翁マラソン大会

秋風さわやか「金栗四三翁マラソン大会」が開催



中十町給水所



最高齢者の斉藤一義さん（写真左 90歳）



やっと折返点まで来たぞ

日本人初の五輪選手・故金栗四三翁を顕彰する「第25回金栗四三翁マラソン大会」が11月2日(日)に和水町多目的広場を中心に開催されました。

今回は町内の小・中学生及び県内外の市民ランナーを合わせて1,171人が参加し1.2km、3km、5km、10kmのそれぞれの4コースをさわやかな秋風を体感しながら、沿道の町民たちの声援に励まされ健脚を競いました。

各種目の入賞者は下記のとおり

(敬称略)

3km(小学生男子の部)

- 1位 渡辺 遊登(みつはし陸上クラブ)
- 2位 平岡 佑成(南関第一小学校)
- 3位 田中 巧海(菊水南小6年)

3km(小学生女子の部)

- 1位 丸橋 茉優(緑小学校6年)
- 2位 荒巻 花奈(みつはし陸上クラブ)
- 3位 山田絵梨奈(みつはし陸上クラブ)

3km(中学生以上女子の部)

- 1位 瀬上 真惟(山鹿中学校)
- 2位 丸橋 梨紗(三加和中2年)
- 3位 荒巻奈々世(三橋中学校)

5km(中学生男子の部)

- 1位 池田廉至郎(菊水中3年)
- 2位 靄 智成(三加和中2年)
- 3位 甲斐 寛之(出水中学校)

5km(高校生以上男子の部)

- 1位 根岸 大輔(専大玉名高校)
- 2位 松林 稔(宇土高校)
- 3位 牛島 裕(専大玉名高校)

5km(中学生以上女子の部)

- 1位 高木 彩加(三加和中3年)
- 2位 佐藤名々美(熊本市)
- 3位 井上 郁子(南関町)

10km(中学生以上男子の部)

- 1位 長友 一泰(熊本市)
- 2位 浦川 尚樹(専大玉名高校)
- 3位 前田 晃希(宇土高校)

10km(中学生以上女子の部)

- 1位 田上 法子(玉名市)
- 2位 山本 恵(熊本市)
- 3位 牛島トモ子(久留米市)



高校駅伝熊本大会及び九州大会で優勝の九州学院高等学校陸上部の皆さんも、主将の藤原章裕選手(上大田黒)ははじめ参加していただきました。全国高校駅伝での活躍が期待されます。写真は、オープン参加によりゴールする選手たち。



大牟田誠修高等学校吹奏部の見事なマーチング